

平成31年第1回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	増田 裕子	教育行政基本方針について	<ul style="list-style-type: none"> ●「ここのえ学園基本計画」について <ul style="list-style-type: none"> ・小規模校における課題克服としての「協調学習」における実践と成果は ・地域と共にある学校づくり「ここのえ緑陽中学校運営協議会」の歩みと、この取り組みによって具体的に変わってきた点は ・新年度「小学校再編検討委員会」を設置し検討を進める内容と方向性は ・「地域に開かれた教育」実践の成果と課題をどう明らかにしているか ●社会教育活動の推進として <ul style="list-style-type: none"> ・公民館活動や「地区協議会」の活動支援の具体的な取り組みは ●人権教育・部落問題学習の推進として <ul style="list-style-type: none"> ・新しく配置する「部落差別解消推進指導員」の具体的な内容は 	教育長
		施政方針について	<ul style="list-style-type: none"> ●継続実施する町民との対話、この2年間の成果と課題は ●まち・ひと・しごと創生について <ul style="list-style-type: none"> ・ここのえまち総合サービス株式会社、経営は安定しているのか ・一年間の分析と問題点は ●移住・定住施策について <ul style="list-style-type: none"> ・現在の課題と今後の新たな策は ●20年後の将来像とあるべき姿について <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境と暮らしを守る循環型の町づくり構想はあるか 	町長
2	佐藤 博美	九重町の将来像をどう考えるか	<ul style="list-style-type: none"> ・10年前「町づくり会議」が提言した”自給率100%の九重町”をどう考えているか ・自治体戦略2040構想研究会とは ・九重町の拠点、道の駅について 	町長
		ここのえ総合サービス株式会社について	<ul style="list-style-type: none"> ・本格始動に向けての計画は 	町長
		定住対策	<ul style="list-style-type: none"> ・「移住体験住宅」はどんな型で行うのか 	町長
		畜産振興	<ul style="list-style-type: none"> ・玖珠郡単位での畜産振興を行うためにはJAや玖珠町と一体となった畜産センター方式を取り組めないか 	町長

平成31年第1回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	佐藤 博美	教育行政について	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルチャレンジプランの取り組みの内容は ・奨学金返還補助制度の創設とは 	教育長
3	佐藤 明郎	発電自給率日本一、恩恵を住民に直接還元する可能性は	<ul style="list-style-type: none"> ・電力自給率2,000%超、ずばぬけた日本一。これは正しいのか ・要因である発電施設によって、町はどのような恩恵を受けているのか ・町民に日本一の実感が無いのはなぜか ・恩恵を直接住民に還元することでPR、定住促進に効果があると思うが、可能性は 	町長
		健康長寿応援住居エリアの創造の可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者支援システムの各種推進と平行して、若者向け住宅の様に、元気な高齢者向けに、日常生活に便利な場所に住居エリアを創造できないか (様々な逆効果も覚悟の上で) (自然災害の回避) 	町長
4	麻生 良典	町施政方針について	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次総合計画の策定に着手したが、2040年問題も踏まえ、10年後の九重町の姿をどのように描いているか ・持続可能なまちづくりとは、何がどのように持続していることと考えている ・将来を見通すことが難しい社会情勢の中、5年程度で計画の見直しや再策定ができる柔軟な計画化が必要ではないか ・SDGs（持続可能な開発目標）に基づいた施策が一部提示されているが、総合計画の中に広く取り上げるべきではないか ・地方創生機運が低下している中、次期総合戦略策定にあたって、改善すべき点は何か ・行政の効率化に人口知能等を活用する方向だが、どのような効率化を考えているか 	町長
		教育行政基本方針について	<ul style="list-style-type: none"> ・こどものグローバル意識の向上には、世界的な関心事、例えばSDGsを分かり易く教えることも有意義だが、お考えは如何か 	教育長
5	大津留 敏加	まち・ひと・しごと創生	<ul style="list-style-type: none"> 「まち・ひと・しごと総合戦略」について ・事業実施期間（2015から2019年）5年間、2018年までの事業目標の進捗状況と課題について ・2018年度の課題と最終年度の事業目標達成について 	町長

平成31年第1回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	大津留 敏加	まち・ひと・しごと創生	<p>このえまち総合サービス株式会社について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2018年4月に会社の発足、業務の進捗状況と課題について 	町 長
			<p>定住人口増加策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住体験住宅の整備について 関係人口の創出について ・ 町有地等を活用した定住施策について 住宅用地に適した土地は 奥野伍代跡地の住宅利用について 	
			<p>第4次総合計画（2012から21年）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 推進状況と課題について 平成33年の人口1万人の目標 日本一の田舎づくり 雇用の場の確保 教育環境の整備 ・ 第4次計画の残り3年の事業推進について 現状の計画の推進か、課題に対して計画変更を行うのか 	
			<p>第5次総合計画（2021から31年）策定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2040年構想の前期として計画を立てるのか <p>2040構想研究会について</p> <ul style="list-style-type: none"> 財政（基金）と長寿命化計画について 持続可能なまちづくりについて 	
		安全で安心なまちづくり	<p>火山防災計画及び避難計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 九重山（硫黄山）噴火の際の住民、登山者等の安全確保について 	町 長
		農林畜産業の振興	<p>農産物の安定供給・消費拡大について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業者・商工会・観光協会などと連携による、地産地消及び販売促進の取組みについて 	町 長
6	岐部 俊哉	このえ緑陽中学校のコミュニティスクールの取り組みと成果・課題について	<p>1 コミュニティスクールとは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主たる目的は「地域とともにある学校づくり」を主として学校運営協議会の三本の柱と協育コーディネーターの活用を含めて説明を求める 	教育長
			<p>2 コミュニティスクール導入への取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 時系列でこれまでの取り組みと文部科学省の研究指定初年度の説明を含めて説明を求める 	

平成31年第1回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	岐部 俊哉	このえ緑陽中学校のコミュニティスクールの取り組みと成果・課題について	3 コミュニティスクールの現状 ・活動状況の具体を含めて説明を求める 運営協議会の実働状況も含めて説明を求める	教育長
			4 コミュニティスクールの成果と課題 ・緑陽中学校の生徒の活動状況と学校運営協議会の活動の両面での成果と県教委の「平成30年度コミュニティスクールの実態と学校と教育委員会の意識に関する調査結果」に記載されている40%の地教委からの「教職員の負担増と運営費や謝金不足」という現状の内容を含め説明を求める。更に緑陽中学校への予算措置の説明を求める	
		このえ学園構想について現状報告と今後の方針について	1 このえ学園構想とは ・このえ学園という新しい学校組織の在り方とこれまでの具体の活動（乳児幼児のつなぎ・幼児学童のつなぎ・学童生徒のつなぎと集合学習を重点的に）の説明を求める	教育長
			2 このえ学園活動の成果 ・このえ学園構想に基づいた活動を通して得られた成果を生徒・職員・地域住民の視点を含めた具体の成果の説明を求める	
3 このえ学園構想を具現化するにあたっての課題 ・このえ学園構想に基づいた活動実践からより現実的な課題（人・もの・金・制度等）の説明を求める（現場の声として小学校の複式学級の解消策として町費雇用教職員採用を入れてもらいたい）				
4 コミュニティスクール（学校運営協議会制度）とこのえ学園構想を今後どのようにリンクさせていくか ・今後小学校やこども園へのコミュニティスクールの導入や既にコミュニティスクールの指定を受けている玖珠美山高校との連携、更に社会教育とのさらなる連携強化を含めて教育長に説明とPRを求める				
		若者定住促進住宅設置と小学校在籍人数の状況並びに今後の計画について	1 若者定住促進住宅の設置によるこども園・小学校・中学校の在籍人数の過去10年の変化を校区単位で示してもらいたい ・若者定住促進住宅の設置についてPDC Aサイクルが機能していることを説明するとともに設置した住宅が特に小学校の在籍数の増加に貢献できているかの説明を求める（グラフや表にしてCATV視聴住民に分かりやすく示していただきたい）	

平成31年第1回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	岐部 俊哉	若者定住促進住宅設置と小学校在籍人数の状況並びに今後の計画について	<p>2 淮園・野矢校区の若者定住促進住宅の設置計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体でなくとも計画可能性の有無があればその説明を求める <p>3 今後の若者定住促進住宅について、より定住を促進できる住宅提供の方策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、より定住が促進できる提供方法があれば具体的に説明を求める（方法に限る） <p>4 これまで様々な政策を打ち出してきたが若者定住が思うように進まず人口減少が止まらない一番の要因は何があると考えているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町としては空き家情報提供や移住促進策を打ち出しているものの絶対的に外向けのPRが足りていないことを含めて説明を求める 	町 長